

障がい者法定雇用率の達成とCSRを推進する雇用支援サービス

採用と離職に関するコンサルティングサービスを展開するプロッソ(本社・東京都千代田区、牛久保潔社長)は、障がい者法定雇用率の達成とCSR(企業の社会的責任)推進を同時に進める雇用支援サービスを開始した。

CSRやダイバーシティー(多様性)への関心の高まりを背景に積極的に障がい者雇用に取り組む企業が増加しているが、法定雇用率を達成できていない企業も依然として多く、その社会的責任が強く問われている。



サービス内容の説明を行う牛久保潔社長

同社が開始する雇用支援サービスは、求人企業にも障がいを持った方にも新たなつながりや広がりを感じてほしいという思いから「つなひろワールド」と名付けられ、障がい者のスポーツ活動や芸術活動の振興を図る公益団体、スポーツ、芸術活動を続けながら経済的にも自立したい障がい者、そして法定雇用率の達成とCSRの推進を図りたい求人企業の協同関係を築くもので、三者ともに大きなメリットがある。

特に求人企業側は、法定雇用率を格段に達成しやすくなるほか、団体に対する協賛、サポートを行うことについてCSR活動として広報できるほか、障がい者の努力をその他の社員が身近に感じることとで社内のモチベーションの向上にもつながる。

サービスの開始に合わせて開催されたセミナーには、大手企業を中心に約40社の採用・人事担当者に参加し、導入の具体的な流れや活用プランについて熱心に説明を受けていた。

問い合わせ先/プロッソ ☎
03-3239-8700

新地域情報メディア「局アナnet」が9月1日オープン

プラネット・ドゥ・プランセス(本社・東京都千代田区、小田恵子社長)は、全国の局アナ出身者がつくる情報ネットワーク「局アナnet」を9月1日にオープンする。同社ではこれまで、局アナ経験者のキャリアアジャレンジ支援情報サイト「元局アナnet」を運営。同サイトは、露木茂氏、広瀬久美子氏、進藤晶子氏、吉田たかよし氏など、著名なアナウンサーのインタビューを掲載するなど、話題を集めていた。

新サイト「局アナnet」は、「元局アナnet」に会員のブログを充実させるなどして、新しい地域情報メディアとしてリニューアルしたもの。最大の特徴は、トップページに日本地図が置かれ、地域ブロックにある「情報の芽」をクリックすることで、その地域の局アナ出身者が更新したブログや地域の最新情報が読める仕組みだ。

また、環境活動や地域振興に取り組む企業・団体を局アナnet会員が応援する「局アナnetリポート」のコーナーもあり、局アナのメディアリテラシーを活用した情報発信メディアとして各方面から期待されている。

9月7日には、特別ゲストにデューク更家氏を迎え、局アナnet会員による記念ウォークイベントも行われる。

問い合わせ先/プラネット・ドゥ・プランセス
☎03-3478-8809
info@pdp-japan.com
http://www.kyokuananet/



全国の局アナ出身者がつくる情報ネットワーク「局アナnet」